

平成29年度 中川区



「地域の底力を応援」

助成事業のご案内



申込締切

平成29年

6月30日(金)

地域住民が、中川区内で取り組んでいる福祉活動やボランティア活動に対して、地域の皆さんからいただいた共同募金や賛助会費を財源に助成を行う事業です。

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

助成対象

1. 中川区内で過去に6ヶ月以上（注）の活動実績があり現在活動中の非営利の次の団体
 - ★ 法人格を持たない任意団体（ボランティアグループ・サークル・サロン等）
 - ★ 特定非営利活動法人（注）活動実績の基準日（起算日）は審査会当日（7月24日）とします。
2. 助成の対象となる事業・活動は、平成29年度中（平成30年3月末まで）に、中川区内で高齢者、障がい者、児童やその保護者等広く住民を対象に実施し、地域福祉の推進を図る活動。

助成金の種類・金額

★ はばたき事業助成

団体の新規事業や助けあい・支えあい活動の発展が期待できる事業等、通常活動を拡充して行われる事業に対し、1団体(1事業)につき100,000円を上限として助成します。

例：新たな担い手を確保するボランティア養成講座を行いたい。

中川区の地域住民の皆さんを巻き込んだ新しい事業(イベント等)を行いたい。等・・・

★ ささえあい活動助成

団体の行う通常の地域福祉活動に対し、1団体につき20,000円を上限として助成します。

次のような場合は、助成の対象となりません

- ★ 平成29年度中に、行政機関（名古屋市等）・名古屋市社会福祉協議会・名古屋市各区社会福祉協議会から、他の助成を受けている、または受ける予定がある団体及び事業。

【例】

- 地域福祉推進協議会
- サロン開設助成金・サロン運営助成金を申請した、または申請する予定のあるサロン 等
- ★ 活動の財源が助成金のみである。（参加者の自己負担がまったくない）
- ★ 助成金の使途が過度な飲食代や親睦会費等のみである。
- ★ 特定の人だけを対象とした活動である。
- ★ 参加者の募集、活動の拡大などを行っていない。
- ★ 介護保険法・障害者総合支援法の適用事業。
- ★ その他、会長が不適当と認める場合。

<「はばたき事業助成」は、以下の場合も申請の対象となりません>

- ★ 通常の活動や、すでに行っている事業と同じである。
- ★ 申請内容が過去のものと同じである。

審査方法

☆書類・公開プレゼンテーションによる審査

平成29年7月24日(月) 13:30~16:00 中川区在宅サービスセンター

プレゼンテーション終了後に行う審査会で、交付の可否や助成額について決定します。

審査のポイント(下記①~⑤)をご確認のうえ申請してください。

審査会は、学識経験者・地域団体関係者・地域住民・本会事務局などで構成されます。

審査結果・助成金の交付については、後日通知します。

～ 審査のポイント ～

①必要性	区民の福祉ニーズに合致していて、中川区の福祉推進に必要な事業・活動ですか？
②財政状況	効率的・有効に経費が活用されていますか？ 参加者の自己負担なく、助成金のみで運営していませんか？
③広報	特定の会員だけを対象とした自助的な事業・活動ではなく、地域住民への広報や新しい参加者の募集を行っていますか？
④協働性 (はばたき事業 助成のみ)	今後、本会・地域福祉推進協議会・社会福祉施設・ボランティアグループなどと協働での取り組みができますか？
⑤発展性 (はばたき事業 助成のみ)	中川区内の助けあい・支えあい活動の発展が期待できる事業ですか？ 団体の通常活動を拡充させていますか？新たな展開が見込めますか？

審査手続

- 1 申請書(はばたき事業助成：様式1、ささえあい活動助成：様式2を使用)に以下の書類を添付して、本会までご提出ください。
 ちらしなど活動状況のわかる資料 見積書 ※はばたき事業助成のみ
申請書は、本会ホームページ(<http://www.nakagawashakyo.jp>)からもダウンロードできます。

※ 「はばたき事業助成」「ささえあい活動助成」の両方に申請することができます。

申込締切 平成29年6月30日(金) 厳守

- 2 助成を希望する団体は、7月24日(月)開催の審査会に必ず出席してください。
「はばたき事業助成」は10分程度、「ささえあい活動助成」は1分程度のプレゼンテーションをしていただきます。
欠席予定の場合申請は受け付けられません。また当日欠席の場合も原則助成できません。

その他

- ★ ご提出いただいた申請書等は返却できませんので、ご了承ください。なお、申請内容について問い合わせをする場合がありますので、申請書等の写しを必ず保存してください。
- ★ 申請書の一部は公開資料になりますので、記入にあたりご注意ください。
- ★ 申請書等に記載されている個人情報に関しては、本会個人情報保護規定に基づき、適正に管理します。

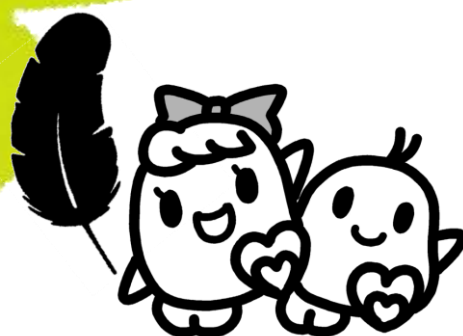
この助成事業は、地域住民の皆さんより
中川区の福祉のためにご寄付いただいたものを財源にしています。
ぜひ、有効にご活用ください。

賛助会費とは・・・

福祉のまちづくりを進めるため、
区社協独自のサービスや福祉事業を行うため、
本会の趣旨にご賛同いただいた方に
ご協力をいただいています。

赤い羽根共同募金とは・・・

毎年10月から全国一斉に行われる募金運動です。
約3分の2が中川区内の地域福祉のために
約3分の1が愛知県内全域の地域福祉のために
使われています。



<会場へのアクセス>

中川区在宅サービスセンター
(中川区小城町 1-1-20)

- あおなみ線「南荒子」市バス「南荒子」下車
…北へ徒歩約5分
- 市バス「荒子観音」下車
…徒歩約4分

※駐車場には限りがありますので
できるだけ公共交通機関でお越しください。



社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町 1-1-20 中川区在宅サービスセンター内

電話: 352-8257 FAX: 352-3825

メール: nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp



(様式1)

平成29年 月 日
(申込締切：平成29年6月30日必着)

平成29年度中川区「地域の底力を応援」助成事業 はばたき事業助成申請書

(あて先) 社会福祉法人名古屋市中川区社会福祉協議会会長

申請者 (団体・グループ名)	
代表者氏名	①
代表者住所 電話番号	〒 区 電話番号 () - F A X () -
助成申請額	円
審査会出席人数	名予定

添付書類： ちらしなど活動状況のわかる資料、見積書（備品を購入する場合）

---ここからは公開資料になります。記入の際はご注意ください。--- (裏面あり)

団体等・活動の概要				
団体名 グループ名				
活動開始年月	昭和 平成 年 月 (活動歴 年)	活動人数	人	
対象分野	高齢者・障がい者・子ども・その他 ()			
主な活動場所 (練習場所、披露場所等)		活動の日時等 (練習、定例会、披露等)		
参加費	会員1人あたり年度 円 / 1人あたり1回 円			
通常の活動内容 (具体的に)				
通常活動の 収支予算	収入		支出	
	項目	金額	項目	金額
	収入合計		支出合計	

(様式1)

※通常の活動、既に行っている事業、また申請内容が過去のものと同じである場合、助成対象になりません。

「はばたき事業助成」に申請する事業の内容				
事業名				
具体的な事業内容 通常の活動、過去の申請等と異なる点を書いて下さい				
期待される効果				
実施時期・期間			開催場所	
参加対象				
収支予算 この欄で「②財政状況」を判断します 「謝金」「交通費」「材料費」等、項目別にご記入下さい	収入		支出	
	項目	金額	項目	金額
	地域の底力を 応援助成金(A)			
	会費・参加者負担金等(B)			
	収入合計(A+B)	円	支出合計	円
「審査のポイント」を参照し、審査項目それぞれについてアピールしてください。				
① 必要性(どんな中川区内の声に応えるために、こうした地域福祉活動を行っているのですか?)				
③ 広報(どのように参加者の募集や自分たちの活動のPRをしていますか?)				
④ 協働性(どのように社協や他の団体などと一緒に活動していきますか?)				
⑤ 発展性(どこが従来の地域福祉活動・団体の通常の活動と違う=「はばたく」部分ですか?)				

(様式2)

平成29年 月 日
(申込締切：平成29年6月30日厳守)

平成29年度中川区「地域の底力を応援」助成事業 ささえあい活動助成申請書

(あて先) 社会福祉法人名古屋市中川区社会福祉協議会会長

申請者 (団体・グループ名)	
代表者氏名	印
代表者住所 電話番号	〒 区 電話番号 () - F A X () -
助成申請額	円
審査会出席人数	名予定

添付書類： ちらしなど活動状況のわかる資料

-----裏面は公開資料になります。記入の際はご注意ください。-----



(様式2)

団体等・活動の概要				
団体名 グループ名				
活動開始年月	昭和 平成 年 月 (活動歴 年)	活動人数	人	
対象分野	(該当するものすべてに○をつけてください) 高齢者・障がい者・子ども・その他 ()			
主な活動場所 (練習場所、 披露場所等)		活動の日時等 (練習、定例会、 披露等)		
参加費	(会員・参加者1人あたりの参加費、年会費等)			
具体的な 活動内容 (詳しく)				
収支予算 この欄で 「②財政状況」 を判断します 「謝金」 「交通費」 「材料費」等、 項目別にご記 入下さい	収 入		支 出	
	項 目	金 額	項 目	金 額
	地域の底力を 応援助成金(A)			
	会員・参加者負担金等(B)			
	収入合計(A+B)	円	支出合計	円
「審査のポイント」を参照し、審査項目それぞれについてアピールしてください。				
① 必要性(どんな中川区内の声に応えるために、こうした地域福祉活動を行っているのですか?)				
③ 広報(どのように参加者の募集や自分たちの活動のPRをしていますか?)				